

1 参加者 学校協議会委員 6 名, 校長, 学校事務局 7 名

2 報告概要

① 平成 28 年度学校経営計画

《全体説明》

平成 27 年度との変更点及び追加点を中心に全体説明

《行事・部活動》

体育大会生徒アンケート結果では、概ね取組みに対し、肯定的評価です。

部活動加入率は 5 月現在、84.6%。高い加入率ではありますが、1 年男子が例年より 10%以上低下している点が、気になります。

ダンス部が 5 年連続全国大会に出場している。しかし、運動部はそれぞれ頑張っていますが、府下ベスト 8 に入るのは、なかなか難関なのが、実態です。

《地域連携等》

地域連携は現時点では、あまりやっていない。夏以降が中心となります。「刀根山・里山活用プロジェクト」を活用して進めていきたいと、思っています。

現 1 年生に対するアンケート結果では、本校情報を集めるツールとして HP が多くなっています。その関係で HP 根の要望、特に部活動情報更新が強く望まれています。

中学時代の通塾では「個別指導」が多数で、小規模の塾に通う割合が高いです。

《生活指導》

遅刻は 1 学期中間考査までの集計では、昨年度より増加傾向にあります。但し 40 期 1 年生は、1 学級増にもかかわらず、昨年度 1 年生よりも少ないです。

39 期 2 年生は昨年度 2 年とほぼ同数、しかし 39 期 1 年時よりも大幅の増加しています。無遅刻者は各学年とも多くおり、全体で 87%を占めています。

《授業研修》

以前は、各教科内で授業見学を実施していましたが、マンネリ化もあり、今年度はプロジェクター等の使用授業について教科の枠を超えて見学し、研修を行いました。

7 月にはエプソンによる電子黒板等の使用研修。それを受けて秋には、電子黒板活用授業やアクティブラーニング等の“新たな取組み”に関する研修を予定しています。

次年度使用教科書は、現在各教科で選定中です。

《進路状況》

今春卒業生も大部分が、四年制大学へ進学しました。3 月まで粘って大学合格する生徒も増加傾向にあります。その一方で浪人しても残念な結果となる者も若干出てきています。

学力の定着化が問題です。学力の二極化も出ています。成績上位層は健闘、下位層は苦戦しています。なかなかその層を伸ばせていない。

最近は、「何をやったら良いのか、分からない。」という生徒が増加しています。2 年生で実施してきた「学部学科説明会」以前に、この学部に行けばこのような職業につけるといような取組みをやっています。

② 学校経営推進費事業：「刀根山・里山活用プロジェクト」

本校のプロジェクト(名称:「刀根山・里山活用プロジェクト～人を育てる拠点として～」)が、大阪府教育庁による選考の結果、「学校経営推進費事業支援校」に指定されました。

本プロジェクトは、3 年計画で、多くの本校生が裏山の環境保全活動や防災活動などへの取組みを通して地域の人々や大学などとの交流を深め、その活動を通して様々な学問への興味や進路意識を高めることをめざしています。

具体的には、裏山のスロープを改修し、案内マップを作成するとともに樹木に名前や説明のプレートを設置することにより環境の整備を進めていきます。

また裏山に生息する昆虫や植物の調査を大学教員や学生とともに行い、裏山の生物多様性を維持するための環境保全活動を推進し、里山文化体験(干し柿づくりや柴刈)を地域の人々と実施していきます。

さらに裏山から出た枯れ枝などを燃料とし、災害時の炊き出しの訓練なども実施する予定です。

このように地域の大人や子供そして大学生等と本校生が「斜めの関係」で接し、その中で色々な刺激を受け、自尊感情や進路意識を高めることを大きな目標としています。

3 協議概要

《地域関係》

地域では、基本毎月第1土曜日に「子ども教室」を実施しています。昨年度から刀根山高生にも地域の子供たちに教えて欲しいと要望しています。何ができるかを考えてほしいと思っています。例えば、地域で一番遅れている「理科実験教室」、家庭科教室を使った実習、裏山を活用した取り組みなどです。

「地域あげた防災訓練」で刀根山高生に何ができるかを考えて欲しいです。豊中13中とは今年、地域住民と一緒に防災訓練を行う予定です。刀根山高校とも具体化していきたいと考えています。裏山を防災拠点とするならば、地域住民と一緒に訓練が、必ず必要です。

毎金曜日に硬式野球部が蛍池駅から刀根山高校まで空き缶拾いをやってくれて、非常に感謝しています。

千里川付近で信号無視をする自転車通学者が時々いるのが、残念です。

《自転車条例》

7月からの条例で自転車保険加入が義務化になるが、どのように対応していますか。

- ・本校ではPTAとして対人対物1億円補償の保険に加入しているので、この点はクリアしています。

《学校経営計画全体》

この間、多くの項目で数値が良くなっているのは、良いと思う。

《有権者教育》

選挙権が18歳からとなったが、これに関する教育はどうなっていますか。

- ・大阪府教育庁からの指示もあり、計画し、実行中です。例えば1年生では文科省作成の冊子を用い、現代社会の授業行っています。また豊中市選挙管理委員会の方に講師としてお出でいただき、学習する予定もあります。2, 3年でも学習していきます。
- ・地区の生指部長会議でも「17歳で選挙運動やった場合、」どう対応するのか。」などと話題になりました。

《部活動支援》

後援会としては、近畿大会以上の出場に対し、激励金をお渡ししています。近年はダンス部がその対象となっています。何とか別の切り口で多くの部活動を助成したいと考え、検討しています。

情報交換の場の設定も考えていきたいと、思います。